



SOLARMATE

ソーラー電源機能搭載ウォッチ 取扱説明書

取扱説明書番号 MA-Q002E

このたび弊社アナログウォッチをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。この取扱説明書はおもとに保存のうえ必要に応じてご覧ください。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的障害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●お取り扱いについて

 **警告** 防水性能について

*防水時計の防水性能や機能を必ずご確認ください、「取扱説明書」に従って正しくご使用ください。（誤った使用は、危険です。）

- 非防水時計
 - 水滴のかかる場所でのご使用はできません。
- 3気圧 (3BAR) 防水時計
 - 洗顔などはできますが、水中でのご使用はできません。
- 5気圧 (5BAR) 防水時計
 - 水泳などはできますが、スキンドайビング (素潜り) などにはご使用できません。
- 10/20気圧 (10/20BAR) 防水時計
 - スキンドайビングなどはできますが、スキューバダイビングにはご使用できません。

- 防水性能
 - 時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下图をご参照ください。

りゅうずはきちんと押し込んでご使用ください。					使 用 例
	表 示	水のゆがかる程度の使用。(洗滌、雨等)	日常生活に一般水泳に使用。	スキュービング、マリンスポーツに使用。	潜水艇へ使用、水中カメラ、水中ライト、水中照明、水中カメラ、水中ライト、水中照明、水中カメラ、水中ライト、水中照明
非 防 水	—	×	×	×	×
3 気 圧 防 水	WATER RESIST または耐水30分	○	×	×	×
5 気 圧 防 水	WATER RESIST または耐水50分	○	○	×	×
10気圧防水 20気圧防水	WATER RESIST または耐水100分	○	○	○	×

ご注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじロック式タイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活防水以上の機能を要する時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起すことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。
- 防水時計の場合、海水に浸した時や汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。（蛇口の水を直接かけないで、汲んだ水で洗ってください。）
- 時計の内部にも多少の湿気がありますので、外気の温度が時計内部より低いときは、ガラス面がくもる場合があります。くもりが長時間消えない時は、お買い上げ店でご相談ください。
- 一定の防水性能を保つため定期的に（2～3年を目安に）バックシンの交換をしてください。（お買い上げ店でご相談ください。）

 **警告** 二次電池の取り扱いについて

- お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
- やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
- 万一、二次電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。

 **警告** 二次電池の交換はしないでください

- 無理に他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。

 **注意** 充電上の注意


- 充電により時計が過熱される場合がございます。充電後の時計を腕にはめる際には時計が十分に冷めていることを確認してから腕にはめてください。

 **注意** 携帯時の注意

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分にご注意ください。また、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。

 **注意** 金属バンドのお取り扱いについて

- バンド中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

 **注意** かぶれについて

- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。また、皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起すことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用くださ

い。（時々はりゅうず通常位置のままはりゅうずを空回りさせてゴミ、汚れを落としてください。）

- かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐ医師に相談してください。

（かぶれの原因）金属、皮革アレルギー、時計本体およびバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。

（時計のお手入れ方法）

- ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- 皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。

ご注意

温度について

- －10℃～＋60℃から外れた温度下では機能低下や、停止することがあります。
- 直射日光にさらしたり、炎天下の車内など高温になる所に長時間置かないでください。故障の原因になったり、電池寿命が短くなります。
- 屋外など、低温になる所に長時間置かないでください。故障の原因になったり電池寿命が短くなります。

磁気について

- 磁石には近づけないでください。磁気健康機具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの止め具、携帯電話のイヤホン部など、磁気に近づけると正しい時刻を表示しません。この場合は磁気から離して時刻修正を直してください。

静電気について

- クォーツウォッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると表示がずれることがありますのでご注意ください。

ショックについて

- 床面に落とすなどの激しいショックはあたえないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けてください。体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

- 長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管ください。

この取扱説明書は**各モデル共通になっており**


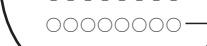

りますので、デザインが異なってもご使用
になられます。

また、お買い上げ商品にない機能が載っており
ましたらその箇所は省いてご利用ください。

※二次電池の交換は絶対に行わないでください。

機種の見分け方

お買い上げの時計の裏蓋に下图の様にCAL.NO を刻印してあります。お確かめの上、「製品仕様」 「充電時間の目安」 「針の合わせ方」をご覧ください。

	ケース材質
	防水性能
CAL. 	キャリバーナンバー
※一番下に記載されている数字がキャリバーNo.です。「CAL.」の表記がない場合もあります。	

製品仕様 EL31

- 水晶振動数：32,768Hz（Hz＝1秒間の振動数）
- 時間精度：平均月差±20秒以内（常温5℃～35℃）
- 駆動方式：ソーラー電源、充電用電池1個
- 付 加 機 能：時刻合わせ告知機能、充電警告機能、クイックスタート機能、過充電防止機能
- 持 続 時 間：フル充電～止まり＝約6ヶ月、2秒運針～止まり＝約4日

※二次電池の交換は絶対に行わないでください。

※二次電池の交換は絶対に行わないでください。

製品仕様 EL01/EL11/EM01/EM11

- 水晶振動数：32,768Hz（Hz＝1秒間の振動数）
- 時間精度：平均月差±20秒以内（常温5℃～35℃）
- 駆動方式：ソーラー電源、充電用電池1個
- 付 加 機 能：時刻合わせ告知機能、充電警告機能、クイックスタート機能、過充電防止機能
- 持 続 時 間：フル充電～止まり＝約6ヶ月、2秒運針～止まり＝約4日

※二次電池の交換は絶対に行わないでください。

製品仕様 8T26

- 水晶振動数：32,768Hz（Hz＝1秒間の振動数）
- 時間精度：平均月差±20秒以内（常温5℃～35℃）
- 駆動方式：ソーラー電源、充電用電池1個
- 付 加 機 能：時刻合わせ告知機能、充電警告機能、クイックスタート機能、過充電防止機能、秒針停止、日付け・曜日早修正
- 持 続 時 間：フル充電～止まり＝約2ヶ月、2秒運針～止まり＝約1日

※二次電池の交換は絶対に行わないでください。

バンド調整方法

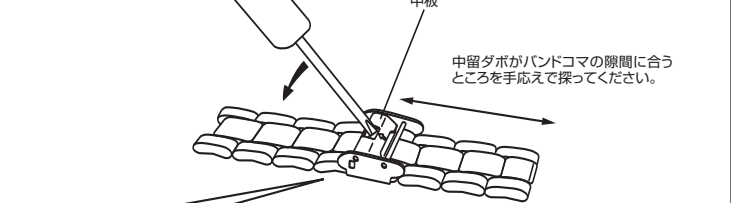
注意


●**バンド調整について**

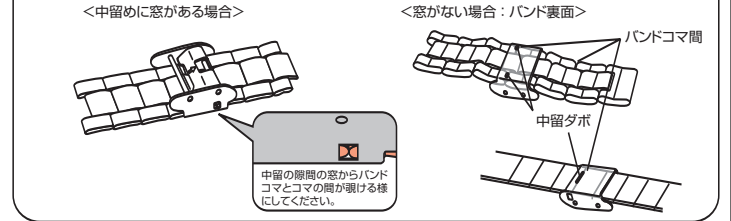
- バンド中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- バンド調整後不要になったピン、コマ等は危険ですので、そのまま放置しないで安全な場所に保管してください。
- 作業を行うときは、けがや事故防止のため十分注意してください。（万一ケガ等された場合、メーカーとして責任は負いかねます）

スライド式フリーアジャストバンド（中留ダボの形状が2種類あります。）

① マイナスドライバーの様なもので中板を持ち上げます。腕の太さに合う様にスライドさせ、位置を調整します。



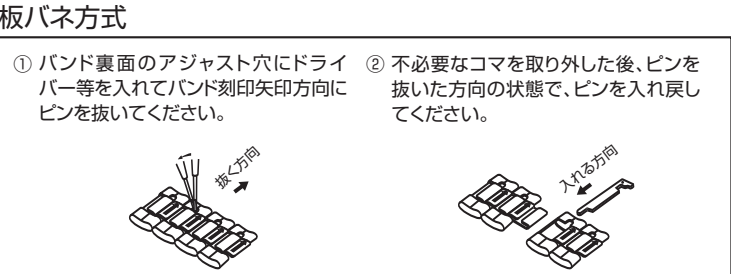
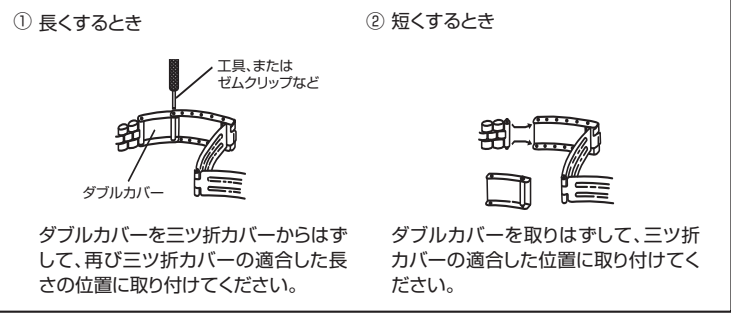
 **注意** 中板を固定する時は、中留ダボと、バンドコマの隙間を合わせてください。中留ダボがバンドコマの隙間に入らないとはまりません。無理に中板を戻すと破損する恐れがあります。



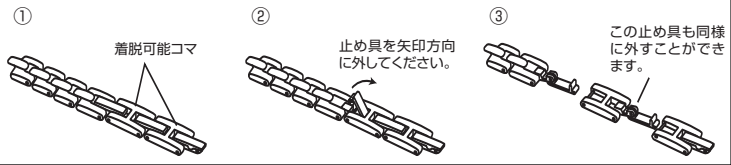
② マイナスドライバーの様なもので中板を下げます。



三ツ折バックル方式(ダブルカバー付)



① バンド裏面のアジャスト穴にドライバー等を入れてバンド刻印矢印方向にピンを抜いてください。



① 付属のピン抜き台をバンド調節穴に差し込み、バンドを上から押しつけ、バンドに組みこまれているヘアピンを押し出します。

② 外したコマの両サイドのヘアピンを抜き、バンドをつめます。

③ 抜いたヘアピンのうち1本を使い、図の方向に差し込みます。

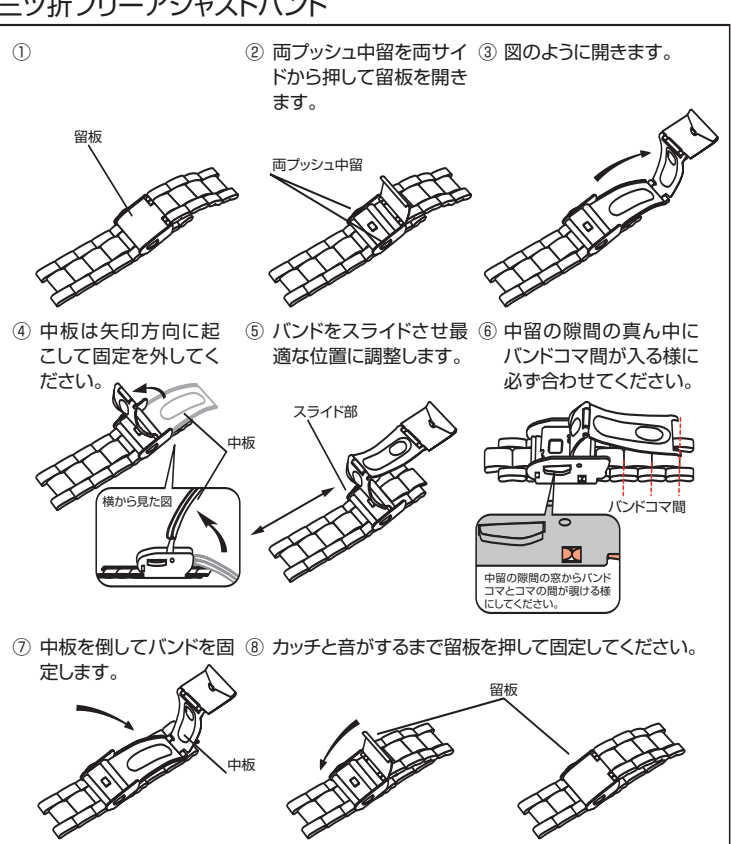
④ 次にバンドを上・下逆にし、平らな硬い台に押しつけ、ヘアピンを差し込んでください。ヘアピンは、確実に中まで押し込んでください。

※ピンが上下で異なる向きを矢印に向けて入れてください。

※必ず矢印の方向へ抜いてください。

※途中からラジオペンチ等で挟んで、ピンをまっすぐに引き抜いてください。

三ツ折フリーアジャストバンド



① ピンをバンド裏面の矢印方向にそってドライバーの様なもので押し出します。

② 不必要なコマを取り外した後、ピンを抜いた方向の状態に、ピンを入れ戻してください。



割ピン方式（ピン抜き台のある場合）

① 付属のピン抜き台をバンド調節穴に差し込み、バンドを上から押しつけ、バンドに組みこまれているヘアピンを押し出します。

② 外したコマの両サイドのヘアピンを抜き、バンドをつめます。

③ 抜いたヘアピンのうち1本を使い、図の方向に差し込みます。

④ 次にバンドを上・下逆にし、平らな硬い台に押しつけ、ヘアピンを差し込んでください。ヘアピンは、確実に中まで押し込んでください。

※ピンが上下で異なる向きを矢印に向けて入れてください。

※必ず矢印の方向へ抜いてください。



※途中からラジオペンチ等で挟んで、ピンをまっすぐに引き抜いてください。

①修理のご依頼は原則としてお買い上げ店に保証書添付の上ご持参ください。②当社は時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ガラス、側、バンド、文字板、針などの外装部品につきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく事がありますので、ご了承ください。③保証期間を過ぎたものの修理については、有償にて申し受けます。また修理可能期間につきましては、ご使用の状態でいちじるしく異なりますが、部品保有法定期間に準じます。④ご購入、ご購入によりお買い上げ店での保証が受けられない場合は、下記シチズン時計(株) Q&Q お客様相談室へ保証書を添えてご郵送またはご持参ください。その場合の諸掛りはおお客様のご負担となります。
※ご郵送の場合は紛失などを防ぐため簡易書留をご利用ください。

	サービス窓口：Q&Qお客様相談室
TEL.	0120-977-319
受付時間	10～12時 / 13～16時 月～金（祝日、年末年始を除く）
メールアドレス	qqsupport@citizen.co.jp
URL	http://qq-watch.jp

製造発売元 **シチズン時計株式会社 Q&Q事業部**

この取扱説明書は各モデル共通になっておりますので、デザインが異なってもご使用になられます。また、お買い上げ商品にない機能が載ってありましたらその箇所は省いてご利用ください。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的障害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●**商品の特徴**
この時計は文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるアナログソーラー電源機能搭載ウォッチです。

《ご使用になる前に》

十分に光を当てて充電してからご使用ください。

この時計には電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。この二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です。一度フル充電すると表面の「**製品仕様 5. 持続時間**」の期間は充電しなくても時計は動き続けます。

《ソーラー電源機能搭載ウォッチの上手な使い方》
快適にこの時計をご使用いただくためには、余裕を持って充電することを心がけてください。この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。（過充電防止機能付き）
毎日の充電を心がけてご使用されることをおすすめいたします。

- ソーラー電源機能搭載ウォッチ取り扱いの注意**
 - ・同じタイプでも文字板のデザインにより受光量が異なり充電時間が異なります。
 - ・フル充電すると光を受けない状態でも持続時間内であれば、時計は正常に動き続けます。
 - ・時計をはずした時には、できるだけ明るい所に置くように心がけますと、時計は常に正しく時を刻み続けます。
 - ・長袖などで、常に光に触れない状態の時は、止まる場合がありますので、ご注意ください。

注意 充電上の注意

- ・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので、高温下（約60℃以上）での充電は避けてください。
例）白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい光源に時計を近づけての充電。車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所の充電。
- ・白熱灯で充電するときは、必ず50cm以上離して、時計が高温にならないように注意して充電してください。

二次電池の交換について この時計に使われている二次電池は、充電/放電を繰り返し行えるため、一般の電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
--

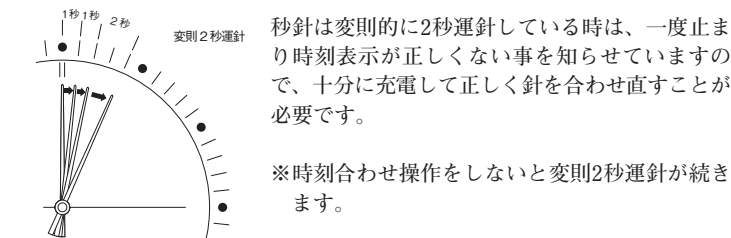
警告 二次電池の取り扱いについて

- ・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
- ・やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
- ・万一、二次電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。

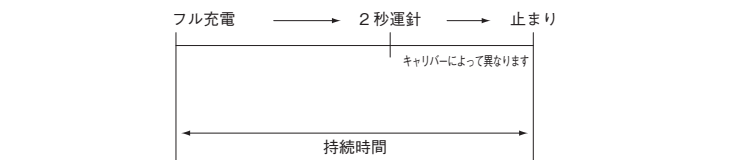
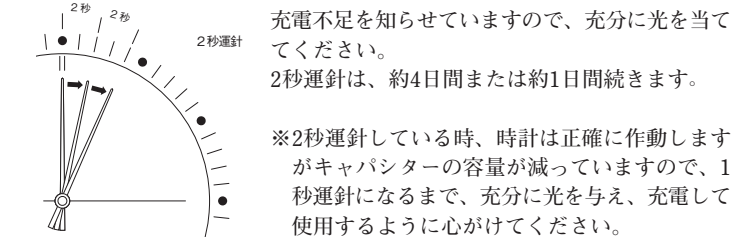
警告 指定の電池以外は使わないでください

この時計に使われている二次電池以外の電池は絶対に使用しないでください。他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池などの他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

- ソーラー電源機能搭載ウォッチ特有の付加機能について**
 - ・時刻合わせ警告機能



・充電告知機能



充電が完了しても変則2秒運針は止まりません。 時計が止まって充電をした後は、必ず時刻合わせをしてください。時刻合わせをしない場合は、時刻合わせするまで変則2秒運針が止まりません。時刻合わせを行うと変則2秒運針は止まります。

- ・クイックスタート機能
充電が全くされていないと時計は停止してしまいます。光を当てると、約10秒で時計の針が動き始めます。（モデルや光の明るさによって、針が動き出すまでの時間は異なります。）ただし、この時に光をさえぎると充電が十分でないため、時計が再び停止してしまいますので、ご注意ください。
- ・過充電防止機能
二次電池がフル充電されると、それ以上は充電されないように過充電防止機能が働きますので、安心して充電ができます。

- 充電時間の目安**
時計のモデル（文字板の色など）によっては充電時間が異なります。あくまでも目安としてご利用ください。

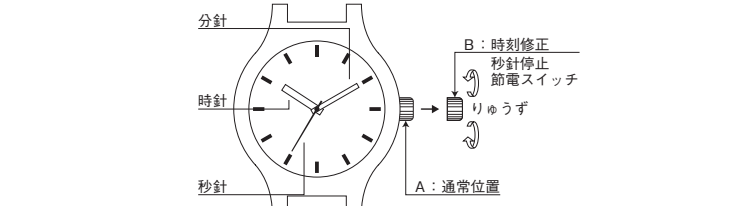
キャリバーNO.	照度（ルクス）	環 境	充電時間			フル充電時間からの持続時間
			一日分の充電時間	止まってから一秒運針までの充電時間	フル充電時間	
EL31	3,000 10,000 100,000	室内照明 500Lux	40分 12分 2分	8時間 3時間 18分	130時間 40時間 11時間	約6ヶ月
ELO1	3,000 10,000 100,000		40分 12分 2分	8時間 3時間 18分	130時間 40時間 11時間	約6ヶ月
EL11	3,000 10,000 100,000		蛍光灯スタンド (15W2本の下20cm) 3,000Lux	40分 12分 2分	8時間 3時間 18分	130時間 40時間 11時間
EMO1	3,000 10,000 100,000	曇天 10,000Lux	40分 12分 2分	8時間 3時間 18分	150時間 45時間 12時間	約6ヶ月
EM11	3,000 10,000 100,000	曇天 夏の日の直射日光 100,000Lux	40分 12分 2分	8時間 3時間 18分	150時間 45時間 12時間	約6ヶ月
8T26	500 3,000 10,000 100,000		1時間20分 15分 5分 2分	5時間 50分 15分 7分	100時間 15時間 5時間 2.5時間	約2ヶ月 (約60日間)

※充電時間は連続照射時間です。

- りゅうずを完全に引いた状態で充電してください**
りゅうずを押し込んだ状態でも充電はされますが、りゅうずを完全に引いた方が充電はスムーズに行われます。

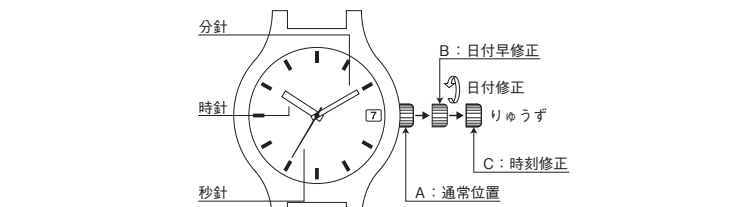
- 針の合わせ方**
あらかじめ秒針を0秒に合わせ、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して合わせ、時報と同時にりゅうずを押し込むと正確な時刻に合わせられます。この時、分針が若干動くことがあります但故障ではありません。（時報サービス117番で合わせると便利です。）

三針の時計（EL31）



- 時刻の合わせ方**
 - 1) りゅうずをB（1段引き）の位置まで引き出して、時針・分針で時刻合わせをしてください。
 - 2) 時刻合わせが終わりましたら、りゅうずをA（通常位置）まで押し込んでください。時計がスタートします。

日付のついている時計（EL11/EM11）



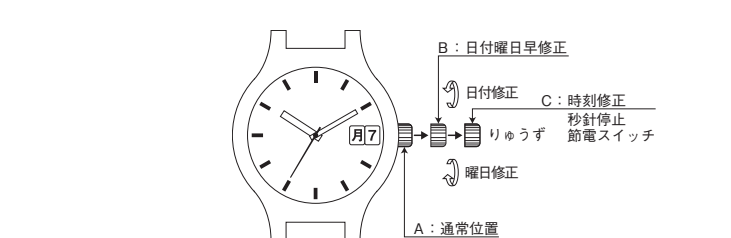
- 時刻・日付の合わせ方**
 - 1) りゅうずをC（2段引き）の位置に引き出し、午前／午後を確認のうえ、時針・分針で時刻合わせをしてください。
 - 2) 時刻合わせが終わりましたら、りゅうずをB（1段引き）の位置に戻し、左に回して日付を合わせてください。
 - 3) 日付が合いましたら、りゅうずをA（通常位置）まで押し込んでください。

午後9時～午前1時までは日付の修正はしないでください。日付が変わらない場合があります。修正をする場合は時刻をずらしてから合わせてください。日付修正後に正しい時刻に合わせてください。

午前と午後

		午前12時（真夜中の12時）：11時30分～1時の間に日付が変わります。
		午後12時（お昼の12時）：日付は変わりません。

曜日・日付のついている時計（EL01/EM01）



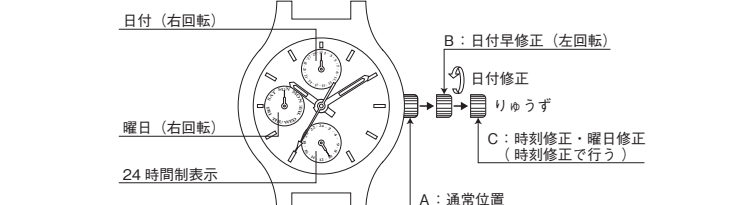
- 時刻・曜日・日付の合わせ方**
 - 1) りゅうずをC（2段引き）の位置に引き出し、午前／午後を確認のうえ、時針・分針で時刻合わせをしてください。
 - 2) 時刻合わせが終わりましたら、りゅうずをB（1段引き）の位置に戻し、右に回して曜日を修正、左に回して日付を合わせてください。
 - 3) 曜日・日付が合いましたら、りゅうずをA（通常位置）まで押し込んでください。

午後9時～午前4時30分までは曜日・日付の修正はしないでください。曜日、日付が変わらない場合があります。修正をする場合は時刻をずらしてから合わせてください。曜日、日付修正後に正しい時刻に合わせてください。

午前と午後

		午前12時（真夜中の12時）：11時30分～1時の間に日付が変わります。
		午後12時（お昼の12時）：日付は変わりません。

多針時計（8T26）



- 時刻・曜日・日付の合わせ方**
 - 1) りゅうずをC（2段引き）の位置に引き出し、りゅうずを回して曜日を合わせてください。午前12時～午前4時30分の間に曜日針は動きます。曜日針が本日の曜日を指すまで回してください。
 - 2) 曜日が合いましたら、午前／午後を確認のうえ、時針・分針で時刻合わせをしてください。
 - 3) 曜日・時刻が合いましたら、りゅうずをB（1段引き）の位置にしてりゅうずを回して日付針が本日の日付を指すまで回してください。
 - 4) すべての針合わせが済みましたら、りゅうずをA（通常位置）まで押し込んでください。

午後9時～午前1時までは日付の修正はしないでください。日付が変わらない場合があります。修正をする場合は時刻をずらしてから合わせてください。日付修正後に正しい時刻に合わせてください。